

おはなし大好き、子ども大好きな母親たちが集まって

笑顔いっぱいの10周年

特派員レポート

『ぱたぱたママ』

現在少子化が進む中で、子育て支援の重要性がますます高まってきています。
そんな中、地域で活躍している子育てボランティアグループの「ぱたぱたママ」を紹介します。

◆ぱたぱたママさん結成

社会福祉協議会の個人ボランティア募集に坪井さん、露木さん、手代木さんが個人的に出会いました。回を重ねる中で社会福祉協議会の方から「グループを立ち上げてみたらどうですか。私たちも応援しますよ」と声をかけられたのが始まりで、沖村さんが加わり「ぱたぱたママ」が4人

で結成されました。
その後、竹本さん、綾部さん、杉山さんが次々加わって現在の7人になりました。今年で結成10年目を迎えます。

◆活動内容

定例の活動として毎月第3水曜日、福祉会館で『チビッ子らんどおはなし会』を開催しています。
絵本を始め、手遊び、パネルシアター、親子体操など盛りだくさんです。
その他、町内の瀬戸屋敷、酒田保育園、開成幼稚園はもとより、大井町子育て支援センター、松田子ども館、富水子育てサークル、小田原市内の保育園などにも出かけています。



楽しそうな「おはなし会」参加者のお母さんと子どもたち



福祉会館チビッ子らんどで活躍するぱたぱたママさんのメンバー

◆笑顔いっぱいの10周年

2001年からスタートしたぱたぱたママは、おはなし大好き、子ども大好きの人たちの集まりです。現在8月11日の10周年記念公演に向かって準備と練習の真つただ中でした。

メンバー7人が頑張って10年の集大成をご披露したいと思っていますので、みなさん大勢いらしてくださいと意欲満々の様子でした。

◆取材を終えて

代表の坪井さんは「これからも細く長く続けていきたい」としみじみ語ってくださいました。

10年分の活動アルバムも拝見させていただきましたが、

子ども手当の手続きはお済みですか？

子ども手当とは、0歳から中学校修了前のお子さんを養育している方に支給される手当です。今までの児童手当に代わり、平成22年4月から始まりまし

支給額 該当年齢のお子さん1人あたり月額1万3千円
支払月 6月、10月、2月

【新規申請時に必要なもの】

- ・申請者、配偶者およびお子さんの健康保険証
- ・申請者の銀行などの口座番号の分かるもの（ゆうちょ銀行を除く）
- ・印鑑（認印可）

子ども手当は申請をしないと受給できません。また、出生や転入があった日から15日以内に申請した場合、出生・転入日の翌月分から支給されます。

【既に手当を受け取っている方】

毎年6月に、養育状況を調査する現況届の手続きがあります。既に子ども手当を受給しているかたは、出生があった場合、額

改定届が必要です。
出生届を提出しただけでは子ども手当は支給されませんのでご注意ください。

4月に子ども手当の通知が届いた方で、まだ手続きしていない方は平成22年9月30日（木）までに手続きしてください。

制度の開始で新たに対象となった方（下の①②③にあてはまる方）は、子ども手当を受け取るための手続きが必要です。
対象と思われるお子さんがいる世帯には、世帯主あてに、4月下旬に個別のお知らせをお送りしました。まだ手続きしていない方は、早めに手続きをお願いします。9月30日を過ぎてから手続きした場合、満額の支給は受けられませんのでご注意ください。

なお、公務員の方は、町への手続きは不要です。勤務先へお問い合わせください。

平成22年3月31日時点で、次の条件にあてはまる方は、9月30日までに手続きが必要です。

- ①児童手当を所得超過のため受給していなかった方
- ②児童手当を受給しておらず、平成22年4月に中学2・3年生となったお子さんを養育している方
- ③既に児童手当を受給していて、平成22年4月に中学2・3年生となったお子さんを養育している方



開成駅前交番を！ ～開成駅前交番誘致キャンペーン～



開成駅前に交番を誘致しようと、6月24日（木）に開成駅前で「開成駅前交番誘致キャンペーン」が行われました。

開成駅周辺では住宅開発が進み、今年4月には開成南小学校が開校するなど、駅周辺の環境は大きく変化しており、安心なまちづくりのため、交番設置は私たち皆の願いです。

当日は、開成駅前連絡所ボランティア安全サポーターや町交通指導隊、神奈川県くらし安全指導員などが協力して、マックスバリュ開成駅前店・開成駅を利用されている方や、周辺住民の方にチラシなどを手渡しました。

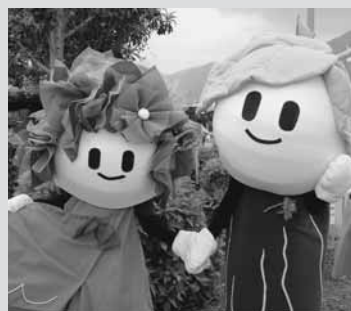
また、今回の交番誘致キャンペーンには、あじさい祭でも活躍した、あじさいちゃん・しいがしくんが参加し、子どもたちにも大人気でした。地域の方々による防犯ボランティア活動には限界があります。犯罪のない安心なまちづくりのために、防犯体制の充実が望まれます。



～VOLONTARIO～ ありがとう

あじさい祭会場内にたびたび登場し、子どもたちに大人気だった町のマスコット人形あじさいちゃん・しいがしくん。あじさい基金の募金活動にも協力してくれました。ボランティアで人形の着ぐるみ役に協力してくれたのが、上島紫粋連の方たち。祭り期間中、会場内を阿波おどりで練り歩き、場を盛り上げてくれたり、清掃活動もしてくれました。

暑い中ありがとうございました。



あじさいちゃん・しいがしくん



あじさい祭のメイン会場で踊る紫粋連の方たち